チェックシート①(状態 0 ~ 2 の子どもとその保護者への支援)					
( )	年()組()番名前	( )	記入日		
	学 級 担 任	学 年 職 員 等 (学年主任、副担任、教科担任、部活動顧問など)	関 係 職 員 (教育相談担当、生徒指導担当、特別支援 養護教諭、相談員、SC、SSWな		<u>;</u>
<b>~</b> 休業前	i	わる先生に相談する た場合は、以下の対応を参考にする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□気になる子どもが保健室や相談した場合は、情報を共有する □教育相談担当は、保護者に対し関やカウンセリングを案内する □教育相談部会や生徒指導部会等の情報共有を図る	機能しているが 認する る 等で、気になる子どもと保護者 □学級担任や関係	かを確の状況
	□子どもの状況を把握し、必要に応じて □本人と保護者に対する支援策と支援者			に過度な負担が かを確認する	ない
休業中	□電話連絡や家庭訪問を行い、子どもと話す機会を設ける □子どもと話せない場合は、保護者に様子を尋ねる □共通理解を図った内容に沿って、連携して支援を行う □冬季休業明け直前に、家庭訪問又は家庭への連絡を行い、新学期の良好なスタートにつながるサポートを行う				
休業後~	【登校できた場合】 □子どもを励ます言葉かけを行う □学校での様子を保護者に伝える 【初日に欠席した場合】 □電話連絡を行う □家庭での様子で気になることがある場 【欠席が2日以上続く場合】 □子どもに対する支援策を組織的に検診		□子どもの登校状況や学校での様子を把握する □担任と情報共有を行う □校内の協力体制をつくり、職員をチームとしてつなぐ □支援を迅速に提案する □必要に応じて、関係機関との連携につ いて提案する □関係機関と うか決定する		携を行
		炎担当、生徒指導担当→管理職に相談する	· VICIN / G		